

平成31年度		部長	課長	担当課長補佐	精査主任	設計		
<u>就将小学校教室棟ほか大規模改修建築主体工事 内 訳 書</u>								
金 _____ 円也				工 期	契約日から平成32年1月31日まで			
				工事場所	米子市愛宕町94番地			
				建築面積	m <sup>2</sup>			
				延べ面積	m <sup>2</sup>			
工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
A	直接工事費			1	式			
B	共 通 費							
	共通仮設費			1	式			
	現場管理費			1	式			
	一般管理費等			1	式			
	計							
	工事価格							
	消費税及び 地方消費税相当額			1	式			
	総 合 計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
A	直接工事費							
a)	一般工事			1	式			
b)	その他工事			1	式			
c)	発生材処分費			1	式			
d)	なかよし学級							
	d)-1 一般工事			1	式			
	d)-2 その他工事			1	式			
	d)-3 発生材処分費			1	式			
	計							
	直接工事費 合計		(a)+(b)+(c)+(d)					

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
a)	一般工事							
1.	直接仮設工事			1	式			
2.	防水改修工事			1	式			
3.	外壁改修工事			1	式			
4.	木工事			1	式			
5.	金属工事			1	式			
6.	左官工事			1	式			
7.	建具工事			1	式			
8.	塗装工事			1	式			
9.	内外装工事			1	式			
10.	ユニット及びその他工事			1	式			
11.	雑躯体工事			1	式			
12.	外構工事			1	式			
13.	鉄骨工事			1	式			
	a)計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1.	直接仮設工事							
	(屋上防水改修)							
	養生		露出防水(塗膜防水)	719	m2			
	整理清掃後片付け		露出防水(塗膜防水)	719	m2			
	(外壁改修)							
	墨出し			1,668	m2			
	養生			413	m2			
	整理清掃後片付け			413	m2			
	(内部改修)							
	墨出し		複合改修	1,445	m2			
	養生		複合改修	1,565	m2			
	整理清掃後片付け		複合改修	1,565	m2			



工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
2.	防水改修工事							
	(外部)							
	(PH階教室棟屋上)							
	高圧水洗浄		15～20MPa	32.8	m2			
	床ケレン			24.4	m2			
	床ウレタン塗膜断熱防水		X-1 t3.0 遮熱塗料仕上げ 断熱材t25(3種b)	24.4	m2			
	立上りケレン			8.3	m2			
	立上りウレタン塗膜防水		X-2 t2.0 遮熱塗料仕上げ	8.3	m2			
	改修用ドレン		横引用 φ100 既設ドレン撤去・不陸調整共	1	か所			
	脱気筒		ステンレス製	1	か所			
	(6～18通 R階教室棟屋上)							
	高圧水洗浄		15～20MPa	370	m2			
	床ケレン			330	m2			
	床ウレタン塗膜断熱防水		X-1 t3.0 遮熱塗料仕上げ 断熱材t25(3種b)	330	m2			
	立上りケレン			39.8	m2			
	立上りウレタン塗膜防水		X-2 t2.0 遮熱塗料仕上げ	39.8	m2			

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	改修用ドレン		横引用 φ100 既設ドレン撤去・不陸調整共	5	か所			
	脱気筒		ステンレス製	7	か所			
	(1～6通 R階教室棟屋上)							
	高圧水洗浄		15～20MPa	171	m2			
	床ケレン			150	m2			
	床下地調整		カチオン系	150	m2			
	床ウレタン塗膜断熱防水		X-1 t3.0 遮熱塗料仕上げ 断熱材t25(3種b)	150	m2			
	立上りケレン			20.9	m2			
	立上り下地調整		カチオン系	20.9	m2			
	立上りウレタン塗膜防水		X-2 t2.0 遮熱塗料仕上げ	20.9	m2			
	改修用ドレン		横引用 φ100 既設ドレン撤去・不陸調整共	2	か所			
	脱気筒		ステンレス製	3	か所			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(R階昇降口棟屋上)							
	高圧水洗浄		15～20MPa	107	m2			
	床ケレン			85.8	m2			
	下地調整		カチオン系	85.8	m2			
	床ウレタン塗膜断熱防水		X-1 t3.0 遮熱塗料仕上げ 断熱材t25(3種b)	85.8	m2			
	立上りケレン			21.5	m2			
	立上り下地調整		カチオン系	21.5	m2			
	立上りウレタン塗膜防水		X-2 t2.0 遮熱塗料仕上げ	21.5	m2			
	改修用ドレン		縦用 φ100 コア抜共 既設ドレン撤去・不陸調整共	4	か所			
	脱気筒		ステンレス製	3	か所			
	防水部分 アルミ金物		先端金物	53.6	m			
	(3階昇降口棟屋上)							
	高圧水洗浄		15～20MPa	32.8	m2			
	床ケレン			29.7	m2			
	下地調整		カチオン系	29.7	m2			
	床ウレタン塗膜断熱防水		X-1 t3.0 遮熱塗料仕上げ 断熱材t25(3種b)	29.7	m2			



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	立上りケレン			3.1	m2			
	立上り下地調整		カチオン系	3.1	m2			
	立上りウレタン塗膜防水		X-2 t2.0 遮熱塗料仕上げ	3.1	m2			
	防水押さえ金物		既成アルミアングル L-20×40 t2	6.6	m			
	改修用ドレン		縦用 φ100 コア抜共 既設ドレン撤去・不陸調整共	2	か所			
	脱気筒		ステンレス製	1	か所			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(庇)							
	庇高压水洗浄		15～20MPa	120	m2			
	庇下地調整		溶融アスファルト塗り1.0kg/m <sup>2</sup> 程度	120	m2			
	庇ウレタン塗膜防水		X-2 t2.0 遮熱塗料仕上げ	120	m2			
	(その他)							
	建具周囲 シーリング		15×10 変性シリコン(MS-2)	874	m			
	EXPJ金物取合 シーリング		15×10 変性シリコン(MS-2)	60.0	m			
	グラウト充填			0.01	m3			
	コア抜き			4	箇所			
	鉄筋探査			1	式			
	計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
3.	外壁改修工事							
	施工数量調査		打放し面・仕上塗材改修	1,841	m2			
	(外壁)							
	外壁ひび割れ補修		Uカットシール	7.4	m			
	外壁ひび割れ補修		低圧注入幅 0.2～1.0mm	84.3	m			
	外壁モルタル浮き部補修		ピンニング樹脂注入 部分注入 狭幅部	89.9	m			
	外壁モルタル浮き部補修		ピンニング樹脂注入 部分注入 0.25㎡未満	10.0	m2			
	外壁モルタル浮き部補修		ピンニング樹脂注入 全面注入 0.25㎡以上	95.3	m2			
	外壁爆裂部処理		軽量エポキシモルタル充填 アルカリ付与剤塗布共 0.01㎡程度	190	か所			
	外壁爆裂部処理		軽量エポキシモルタル充填 アルカリ付与剤塗布共 0.03㎡程度	150	か所			
	外壁爆裂部処理		軽量エポキシモルタル充填 アルカリ付与剤塗布共 0.05㎡程度	20	か所			
	外壁爆裂部処理		軽量エポキシモルタル充填 アルカリ付与剤塗布共 0.10㎡程度	90	か所			
	外壁爆裂部処理		軽量エポキシモルタル充填 アルカリ付与剤塗布共 0.30㎡程度	20	か所			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	(内壁)							
	内壁モルタル浮き部補修		ピンニング樹脂注入 全面注入 0.25㎡以上	18.8	㎡			
	内壁ひび割れ補修		低圧注入幅 0.2～1.0mm	44.7	m			
	内部ジャンカ部補修		ポリマーセメント100×100	1	か所			
			ポリマーセメント200×400	1	か所			
			ポリマーセメント200×500	5	か所			
			ポリマーセメント200×900	2	か所			
			ポリマーセメント200×1000	1	か所			
			ポリマーセメント200×1100	1	か所			
			ポリマーセメント200×2000	1	か所			
			ポリマーセメント300×300	22	か所			
			ポリマーセメント300×500	4	か所			
			ポリマーセメント300×600	5	か所			
			ポリマーセメント300×800	1	か所			
			ポリマーセメント300×1500	3	か所			



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(外張り断熱工事)							
	壁高压水洗浄		劣化部除去 30～50MPa程度	1,688	m2			
	壁下地調整		C-1	1,688	m2			
	壁湿式外断熱工法		EPS特号厚50 表面強化仕様	1,688	m2			
	出隅処理			1,625	m			
	壁頂部水切		ステンレス製 t1.0 50×75	200	m			
	壁頂部水切取合 シーリング		10×10 変性シリコン(MS-2)	200	m			
	庇取合 シーリング		15×10 変性シリコン(MS-2)	153	m			
	小計							
	計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
4.	木工事		材工共					
	(内部)							
	壁胴縁		米つが 横45×24 縦45×40	1,053	m2			
	掲示用ビニルクロス下 壁シナ合板		厚5.5	461	m2			
	幅木		桧 H100	485	m			
	腰壁		杉板 厚12 本実 上小節	347	m2			
	柱出隅見切縁(縦)		桧 55×55	335	m			
	腰壁 見切縁(横)		杉 H60 厚24	344	m			
	渡り廊下 腰壁見切り(縦・横)		杉 60×25	89.0	m			
	階段室 壁見切り(縦)		杉 65×25	15.6	m			
	階段室 天井幕板(横)		杉180×25+60×25	10.3	m			
	アルミ製建具 額縁		桧 65×25	864	m			
	A通5～6通間(CH2,600) カーテンボックス		L3,430×W170×H230 L型	3	か所			
	A通(CH2,600) カーテンボックス		L2,430×W170×H230 L型	24	か所			





工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
5.	金属工事							
	(外部)							
	竪樋		カラーVP 100φ SUS掴み金物共	118	m			
	飾り桝		ステンレス製 H300	7	か所			
	C通 (教室棟～渡り廊下 EXP. J カバー)		1時間耐火帯取付 EAJ-防災-4951該当品					
	外壁～屋根 EXP. J カバー		W250 CL100 アルミ製 端部2か所共	8.2	m			
	外壁～外壁(入隅) EXP. J カバー		CL50 アルミ製	51.8	m			
	防火設備 下地鉄骨		□-100×100×6(躯体取付共)	16	か所			
	各教室フック掛け		SUS ヒンジ式	36	か所			
	階段・階数表示		木製 平付プレート 250×200	4	か所			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(内部)							
	C通 (教室棟～渡り廊下 EXP. J カバー)							
	床～床 EXP. J カバー		CL50 アルミ製 W160×L2,430	3	か所			
	壁～壁 EXP. J カバー		CL50 アルミ製 W160×L2,600	6	か所			
	天井～天井 EXP. J カバー		CL50 アルミ製 W160×L2,430	3	か所			
	廊下流し台前 床見切り		ステンレス製 FB-6×25 延W(300+R付き2,470+300)	6	か所			
	階段室 ノンスリップ		ステンレス製 W35 エンド無し	179	m			
	1～3階廊下 壁傘掛け(転落防止手摺り)		φ48.6×L18,000 ステンレス製 鏡面400# 支柱共 フック14個×6スパン共	3	か所			
	2・3階廊下 転落防止手摺り		W2,430×H240 ステンレス製 鏡面400#	6	か所			
			手摺り 38φ t1.5 支柱27φ 2本					
	2・3階廊下 転落防止手摺り		W3,430×H240 仕様同上 支柱 3本	4	か所			
	1階図工準備室 転落防止手摺り		W3,350×H330 ステンレス製 鏡面400#	1	か所			
			手摺り 38φ t1.5 支柱27φ 3本					
	2階理科準備室 転落防止手摺り		W3,350×H330 仕様同上	1	か所			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	3階書庫 転落防止手摺り		W3,350×H330 仕様同上	1	か所			
	2階CR 転落防止手摺り		W2,350×H330 仕様同上 支柱 2本	9	か所			
	3階パソコン室 転落防止手摺り		W2,350×H330 仕様同上 支柱 2本	3	か所			
	3階CR 転落防止手摺り		W2,350×H330 仕様同上 支柱 2本	6	か所			
	2・3階渡り廊下 転落防止手摺り		W1,700×H300 仕様同上 支柱 2本	8	か所			
	2・3階渡り廊下 転落防止手摺り		W3,470×H300 仕様同上 支柱 3本	2	か所			
	1階難聴児童CR サッシ取合仕切り板		W135 スチール製	4.6	m			
	廊下 カーテンボックス		L2,430×W120×H215 アルミ製L型	30	か所			
	廊下 カーテンボックス		L3,430×W120×H215 アルミ製L型	6	か所			
	天井点検口		450角アルミ製 内外共額縁	93	か所			
	軽量鉄骨壁下地		スタッド65 下地張有 @450	25.4	m2			
	軽量鉄骨壁下地		スタッド65 下地張無 @300	14.1	m2			
	軽量鉄骨壁開口補強		(900×2,000程度)	2	か所			
	軽量鉄骨天井下地		下地張無 @225 インサート共	794	m2			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	軽量鉄骨天井下地		下地張有 @360 インサート共	651	m2			
	軽量鉄骨天井開口部補強		天井点検口 450角	93	か所			
	軽量鉄骨天井開口部補強		機械設備用 700×625	4	か所			
	軽量鉄骨天井開口部補強		機械設備用 900角	17	か所			
	軽量鉄骨天井開口部補強		スクリーン用 2,400×150	7	か所			
	軽量鉄骨天井開口部補強		プロジェクター取付部	9	か所			
	渡り廊下合羽掛け		掛け金具 SUS滴受けHL t=1.0	14.0	m			
	ピクチャーレール		掛け金具 SUS滴受けHL t=1.0	14.3	m			
	1～3階資料室 軽量鉄骨壁下地		スタッド100 下地張無 @300	5.5	m2			
	計							



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(内部)							
	床モルタル塗り		金ごてビニル系床材下地t=15	213	m2			
	床モルタル塗り		金ごて複合フローリング下t=30	489	m2			
	床モルタル塗り		金ごてビニル系床下地t=30	112	m2			
	床モルタル塗り		金ごてOAフロア下t=30	60.4	m2			
	2階相談室 壁モルタル塗り		EP塗り下	1.3	m2			
	壁樹脂モルタル		PBGL下	132	m2			
	階段室 既存床ポーター・幅木補修		人研 25.0m <sup>2</sup> 汚れ、傷等 補修	1	式			
	既設家具撤去後モルタル塗り		t=30	166	m2			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
7.	建具工事							
1)	アルミニウム製建具			1	式			
2)	ステンレス建具(防火設備)			1	式			
3)	鋼製建具			1	式			
4)	防火シャッター			1	式			
5)	鋼製軽量建具			1	式			
6)	鋼製学校間仕切			1	式			
7)	ガラス			1	式			
8)	フィルム貼り			1	式			
	計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
1)	アルミニウム製建具							
	AD-2		W1,950×H2,000	1	か所			
	AD-4		W1,700×H2,000	1	か所			
	AD-6		W3,350×H2,700	1	か所			
	AW-1		W2,350×H1,980	12	か所			
	AW-1A		W2,350×H1,980	5	か所			
	AW-1B		W2,350×H1,980	2	か所			
	AW-1C		W2,350×H1,980	1	か所			
	AW-1C'		W2,350×H1,980	1	か所			
	AW-1D		W2,350×H1,980	1	か所			
	AW-2		W2,350×H1,980	3	か所			
	AW-3		W3,350×H1,980	2	か所			
	AW-3A		W3,350×H1,980	1	か所			
	AW-4		W2,350×H1,980	9	か所			



工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	AW-4A		W2,350×H1,980	2	か所			
	AW-4B		W2,350×H1,980	2	か所			
	AW-4C		W2,350×H1,980	2	か所			
	AW-4E		W2,350×H1,980	1	か所			
	AW-5		W2,350×H1,800	20	か所			
	AW-5A		W2,350×H1,800	10	か所			
	AW-6		W3,350×H1,800	2	か所			
	AW-6A		W3,350×H1,800	2	か所			
	AW-7		W1,700×H 810	4	か所			
	AW-8		W3,350×H1,200	2	か所			
	AW-9		W1,700×H1,290	10	か所			
	AW-10		W3,470×H1,290	3	か所			
	AW-11		W3,350×H2,200	1	か所			
	AW-12		W3,350×H3,580	1	か所			
	AW-13		W3,350×H1,400	1	か所			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	AW-14		W3,640×H1,900	2	か所			
	AW-15		W3,350×H1,900	1	か所			
	AW-16		W2,350×H1,980	1	か所			
	AW-16A		W2,350×H1,980	1	か所			
	AW-16B		W2,350×H1,980	1	か所			
	AW-17		W2,350×H1,980	1	か所			
	AW-17A		W2,350×H1,980	1	か所			
	取付調整費			1	式			
	運搬費			1	式			
	設計費			1	式			
	諸経費			1	式			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
2)	ステンレス建具(防火設備)							
	SSD-1		W3,350×H2,700×D130	1	か所			
	SSD-2		W1,700×H2,200×D200	2	か所			
	枠取付及びハンガー装置施工費			1	式			
	運搬費			1	式			
	作図費			1	式			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
3)	鋼製建具							
	SD-2		W 800×H1,800	1	か所			
	工事費			1	式			
	搬入費			1	式			
	作図費			1	式			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
4)	防火シャッター							
	SS-1		W1,810×H2,460	12	か所			
	SS-2		W1,810×H2,460	6	か所			
	工事費			1	式			
	二次側配線調整費			1	式			
	手動閉鎖装置取付費			1	式			
	避難時停止装置結線調整費			1	式			
	結線調整費			1	式			
	搬入費			1	式			
	作図費			1	式			
	立会検査費			1	式			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
5)	鋼製軽量建具							
	LSD-1		W 800×H1,800	3	か所			
	LSD-4		W 800×H1,800	2	か所			
	養生運搬費			1	式			
	取付費			1	式			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
6)	鋼製学校間仕切							
	SPT-1		W2,350×H2,600	5	か所			
	SPT-1A		W2,350×H2,600	1	か所			
	SPT-2		W2,350×H2,600	5	か所			
	SPT-2A		W2,350×H2,600	1	か所			
	SPT-3		W2,350×H2,600	6	か所			
	SPT-4		W2,350×H2,600	2	か所			
	SPT-5		W2,350×H2,600	2	か所			
	SPT-6		W2,350×H2,600	2	か所			
	SPT-7		W3,350×H2,600	1	か所			
	SPT-8		W1,930×H2,600	2	か所			
	SPT-9		W3,350×H2,600	1	か所			
	SPT-9A		W3,350×H2,600	1	か所			
	SPT-10		W2,350×H2,600	3	か所			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	SPT-11		W2,350×H2,600	1	か所			
	SPT-12		W2,350×H2,600	1	か所			
	SPT-13		W2,350×H2,600	1	か所			
	養生運搬費			1	式			
	取付費			1	式			
	小計							



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
7)	ガラス							
	複層ガラス		LoweTP4+A6+TP4 0.3㎡以下	5.9	m2			
	複層ガラス		LoweTP4+A6+PW 2㎡以下	15.4	m2			
	複層ガラス		LoweTP4+A6+TP4 2㎡以下	231	m2			
	複層ガラス		LoweTP5+A6+TP6 0.3㎡以下	2.80	m2			
	複層ガラス		LoweTP5+A6+TP5 2㎡以下	186	m2			
	複層ガラス		LoweTP5+A6+TP6 2㎡以下	18.5	m2			
	複層ガラス		LoweTP5+A6+TP5 4㎡以下	2.4	m2			
	複層 LowE5MM		層6 網磨6.8MM 2㎡以下	42.8	m2			
	透明強化ガラス		4MM 0.2㎡以下	6.0	m2			
	透明強化ガラス		4MM 2㎡以下	45.9	m2			
	型板強化ガラス		4MM 0.2㎡以下	0.1	m2			
	型板強化ガラス		4MM 2㎡以下	3.2	m2			
	型板強化ガラス		4MM 600×700	2	枚			
	型板強化ガラス		4MM 小窓150×150	2	枚			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	ガラス押えコーキング		6×8以下	784	m			
	ガラス押えコーキング		6×8以下(アルミパネル)	226	m			
	ガラス押えコーキング		8×10	3,694	m			
	ガラス押えコーキング		8×10(難燃性)	494	m			
	アルミパネル施工費		2.18㎡以下	22.3	m <sup>2</sup>			
	運搬費			1	式			
	小計							

工 種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
8)	フィルム貼り							
	飛散防止フィルム		6.48㎡以下	50.3	m2			
	運搬費			1	式			
	小計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
8.	塗装工事							
	(外部)							
	幅木高圧水洗浄		15～20MPa	75.4	m2			
	幅木下地調整		C-1	75.4	m2			
	幅木外装複層塗材Si 改修仕様		既存モルタル面	75.4	m2			
	壁外装複層塗材Si		新設外断熱工法面	1,668	m2			
	天井高圧水洗浄		15～20MPa	98.5	m2			
	天井下地調整		C-1	98.5	m2			
	天井外装薄塗材E 改修仕様		既存コンクリート面	98.5	m2			
			庇小口共					

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	(内部)							
	<新設面>							
	OS塗り(自然塗料塗り)		木部 2回塗り 半ツヤ仕上 素地付着物除去共	347	m2			
	OS塗り(自然塗料塗り)		木部 細巾物 2回塗り 半ツヤ仕上 素地付着物除去共	2,116	m			
	EP塗り		ポ-ト面 工程B種一般 素地B種	157	m2			
	EP塗り		モルタル面 工程B種一般 素地B種	1.3	m2			
	<既存面>							
	EP塗り 改修仕様		モルタル面 工程B種一般 下地調整RB種(塗替え面)	28.2	m2			
	EP塗り 改修仕様		モルタル面 工程B種見上げ 下地調整RB種(塗替え面)	120	m2			
	複層塗材E 改修仕様		モルタル面 内部 下地調整費(C-1)共	334	m2			
	計							

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
9.	内外装工事							
	(内部)							
	(3階パソコン室 床 OAフロア)		共同カイトック ネットワークフロア29 超高強度コンクリート製					
	床マット			64.4	m2			
	ボーダー部			33.0	m			
	階段手上げ搬入費			1	式			
	運搬費			1	式			
	3階パソコン室 床ビニル床タイル		厚5.0 (OAフロア面)	60.4	m2			
	床ビニル床シート		厚2.5 マーブル 耐水型接着剤	213	m2			
	既存面(張替え) 床ビニル床シート		下地調整共 厚2.5 耐水型接着剤	15.3	m2			
	床ビニル床シート		下地調整共 厚2.5 耐水型接着剤 木目柄	608	m2			
	階段ビニル床シート		下地調整共 厚2.5 耐水型接着剤 木目柄	90.4	m2			
	廊下流し台前 床特殊防滑床シート		下地調整共 厚2.5 耐水型接着剤	7.3	m2			
	3階図書室 床ビニル床シート		下地調整共 厚2.5 耐水型接着剤 木目柄	112	m2			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	1階難聴児童 床タイルカーペット		厚6.5 置敷き	30.6	m2			
	CR他 床複合フローリング		厚15.0 直張り	489	m2			
	ビニル幅木		H100	94.9	m			
	壁普通硬質石膏ボード		厚9.5 強化石膏ボード厚12.5共	78.8	m2			
	壁石膏ボード		厚12.5	242	m2			
	壁石膏ボード GL工法		厚12.5	134	m2			
	壁掲示用クロス			464	m2			
	階段室 壁掲示用クロス			27.6	m2			
	壁メラミン化粧板張り		不燃 厚3.0 目地シール共	16.0	m2			
	壁グラスウール充填		t=50 24kg/m <sup>3</sup>	23.7	m2			
	天井化粧石膏吸音ボード		厚9.5	633	m2			
	天井化粧石膏ボード		厚9.5 トーパーチン模様	161	m2			
	天井ロックウール吸音板		厚9.0 PB厚9.5捨貼	650	m2			
	天井廻縁		塩化ビニル製	1,004	m			







工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1)	家具							
F-1	1階図工室 教師用工作台		W1,800×D900×H800	1	か所			
F-2	1階図工室 工作台		W1,800×D900×H800	7	か所			
F-3	1階図工準備室 収納戸棚		W3,600×D470×H2,500	1	か所			
F-4	1階図工準備室 収納戸棚		W3,600×D450・500×H2,500	1	か所			
F-5	1階図工準備室 窓下収納戸棚・流し台		W3,600×D600×H880	1	か所			
F-6a	1階図工室 窓下収納戸棚・流し台		W1,300×D500×H700	1	か所			
F-6b	1階図工室 窓下収納戸棚・流し台		W2,600×D500×H700	1	か所			
F-7	1～3階 掃除用具入れ		W600×D470×H1,900	4	か所			
F-8	1階図工室 収納戸棚		W3,600×D450・600×H2,500	1	か所			
F-9	1～3階 掃除用具入れ・物入れ・ロッカー		W6,600×D460×H1,200・1,850	6	か所			
F-10	1～3階 収納戸棚		W1,180×D460×H1,250	8	か所			
F-11	1～3階 収納戸棚		W900×D480×H2,125	8	か所			
F-13a	2階理科室 窓下収納戸棚・流し台		W2,600×D600×H700	2	か所			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
F-13b	2階理科室 窓下収納戸棚・流し台		W2,600×D600×H700	2	か所			
F-16	2階理科室 収納戸棚		W6,848×D450・600×H2,500	1	か所			
F-17	2階理科室 収納戸棚		W1,200×D590×H2,500	1	か所			
F-20	2階理科準備室 窓下収納戸棚・流し台		W3,600×D600×H880	1	か所			
F-21	2階理科準備室 収納戸棚		W4,800×D450・600×H2,500	1	か所			
F-22	2階理科準備室 薬品庫		W900×D330・500×H1,800	1	か所			
F-23	2階理科準備室 収納戸棚		W1,800×D450・600×H2,500	1	か所			
F-24	2階理科準備室 収納戸棚		W2,400×D590×H2,500	1	か所			
F-25	3階図書室 傾斜高書架		W7,550×D270～400×H1,900	1	か所			
F-26a	3階図書室 傾斜高書架		W2,600×D270～400×H1,400	6	か所			
F-26b	3階図書室 傾斜高書架		W2,490×D270～400×H1,400	1	か所			
F-27a	3階図書室 傾斜高書架		W1,800×D540～800×H1,720	7	か所			



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
2)	黒板・掲示板							
	(2・3階CR)							
	アルミUシルエット枠EV 曲面白板		W3,600×H1,200暗線 アルミホーロー ピクチャーレール 目隠しカバー	5	か所			
	巻き上げスクリーンボックスセット		W2,032×H1,524 ファインホワイ アルミスクリーンBOX L2,432×150×150	5	か所			
	(1階図工室)							
	アルミUシルエット枠EV 曲面白板		W3,600×H1,200暗線 アルミホーロー ピクチャーレール 目隠しカバー	1	か所			
	巻き上げスクリーンボックスセット		W2,032×H1,524 ファインホワイ アルミスクリーンBOX L2,432×150×150	1	か所			
	(1階難聴・病弱児童)							
	アルミUシルエット枠EV 曲面白板		W3,600×H1,200暗線 アルミホーロー ピクチャーレール 目隠しカバー	2	か所			
	(1階学びの教室)							
	アルミUシルエット枠EV 曲面白板		W3,600×H1,200暗線 アルミホーロー ピクチャーレール 目隠しカバー	1	か所			

工種	名称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	(2階理科室)							
	巻き上げスクリーンボックスセット		W2,032×H1,524 ファインホワイト アルミスクリーンBOX L2,432×150×150	1	か所			
	アルミUシルエット枠EV 曲面白板		W3,600×H1,200暗線 アルミホーロー ピクチャーレール 目隠しカバー	1	か所			
	(3階図書室)							
	巻き上げスクリーンボックスセット		W2,032×H1,524 ファインホワイト アルミスクリーンBOX L2,432×150×150	1	か所			
	アルミUシルエット枠EV 曲面白板		W3,600×H1,200暗線 アルミホーロー ピクチャーレール 目隠しカバー	1	か所			
	(3階書庫)							
	スライドボード		W573×H1,800 3連3セット	1	か所			
	スライドボード		W573×H1,800 2連1セット	1	か所			
	スライドボード		W573×H1,800 3連3セット	1	か所			
	(3階パソコン室)							
	巻き上げスクリーンボックスセット		W2,032×H1,524 ファインホワイト アルミスクリーンBOX L2,432×150×150	1	か所			
	アルミUシルエット枠EV 曲面白板		W3,600×H1,200暗線 アルミホーロー ピクチャーレール 目隠しカバー	1	か所			
	小 計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
3)	カーテン							
	A通 ドレープカーテン		W2,500×H1,980 片引き 1.5ひだ 防災認定品	35	か所			
			アルミ製カーテンレール共					
	A通 5～6通間 ドレープカーテン		W3,520×H1,980 片引き 1.5ひだ 防災認定品	3	か所			
			アルミ製カーテンレール共					
	2階相談室 ドレープカーテン		W1,850×H1,500 片引き 1.5ひだ 防災認定品	2	か所			
			アルミ製カーテンレール共					
	A通 3階パソコン室 遮光(一級)カーテン		W3,520×H1,980 片引き 1.5ひだ 防災認定品	3	か所			
			アルミ製カーテンレール共					
	1階CR(病弱・難聴児童) 遮音カーテン		W2,500×H1,980 片引き 1.5ひだ 防災認定品	3	か所			
			アルミ製カーテンレール共					
	1階CR(病弱・難聴児童) 遮音カーテン		W2,500×H2,600 片引き 1.5ひだ 防災認定品	3	か所			
			アルミ製カーテンレール共					
	1階CR(難聴児童) 天井付きカーテン		W4,500+2,400 片引き カーブレール 1か所共	1	か所			
			アルミ製カーテンレール共					

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	1階CR(難聴児童) 天井付きカーテン		W4,500+2,400 片引き カーブレール 1か所共 アルミ製カーテンレール共	1	か所			
	小 計							



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
4)	その他							
	(内部)							
	室名札 木製サインプレート(突出しタイプ)		キョーワナスタ KS-TS-FTS2020W 同等品	10	か所			
	室名札 木製サインプレート(平付けタイプ)		キョーワナスタ KS-TS-FH2020W 同等品	2	か所			
	室名札 木製サインプレート(平付けタイプ)		キョーワナスタ KS-TS-FH2508W 同等品	9	か所			
	室名ピクトサイン		W435×H2,600 アルミ複合板t3 シート巻込み貼り	12	か所			
	階段室 壁付き手摺り		タモ集成材 35φ 支柱は後施工アンカーにて設置	66.2	m			
	階段室 既存笠木天端付き手摺り		タモ集成材 35φ ステンレス製支柱27φ H135共 笠木共	55.7	m			
	1階渡り廊下 合羽掛け		W3,550×H100 掛け金具35ヶ 水受け共	4	か所			
	1階まなびの教室 スチールパーティション		W(6,460+2,560)×H2,700	1	か所			
	小計							



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1)	1階土間コンクリート		C・D・H					
	床付け			8.5	m2			
	砕石地業		再生クラッシャーラン	3.3	m3			
	床下防湿層敷き		ポリエチレンフィルム厚0.15	8.5	m2			
	床小口目荒し			1.2	m2			
	鉄筋		SD295A D10	56.1	kg			
	鉄筋		SD295A D13	12.8	kg			
	鉄筋加工組立費			66.3	kg			
	鉄筋運搬費		4t	66.3	kg			
	スクラップ控除		H2	-7.1	kg			
	ワイヤーメッシュ		6φ 100目	9.6	m2			
	差筋アンカー		D10 横向打	108	本			
	接着系アンカー		D13 横向打	40	本			
	コンクリート		Fc21+3 SL15	2.2	m3			
	コンクリート打設手間		ポンプ打ち 土間50m <sup>3</sup> 程度	2.2	m3			
	コンクリートポンプ圧送		圧送料金	2.2	m3			



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
2)	2・3階床コンクリート		F・G・H					
	床小口目荒し			6.5	m2			
	鉄筋		SD295A D10	13.6	kg			
	鉄筋		SD295A D13	115	kg			
	鉄筋加工組立費			124	kg			
	鉄筋運搬費	4t		124	kg			
	スクラップ控除		H2	-77.4	kg			
	ワイヤーメッシュ		6φ 100目	19.2	m2			
	差筋アンカー		D10横向打	52	本			
	接着系アンカー		D13 横向打	360	本			
	型枠		スラブ下端型枠	9.7	m2			
	型枠運搬費			9.7	m2			
	コンクリート		Fc21+3 SL15	3.0	m3			
	コンクリート打設手間		ポンプ打ち 土間50m <sup>3</sup> 程度	3.0	m3			
	コンクリートポンプ圧送		圧送料金	3.0	m3			
	コンクリートポンプ圧送		基本料金	1	回			



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
3)	壁開口塞ぎグラウト注入							
	壁開口塞ぎグラウト注入		100φ×L120 計42か所	0.04	m3			
	壁開口塞ぎグラウト注入		270×270 階段室 倉庫	0.07	m3			
	壁開口塞ぎグラウト注入		360×360 階段室 倉庫	0.14	m3			
	管理教室棟庇撤去・補修		撤去後・樹脂モルタル補修の上、外装仕上げ	3	ヶ所			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
12.	外構工事							
1)	スロープ			1	式			
2)	その他工事			1	式			
	計							



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1)	スロープ							
	根切り		小規模土工	18.4	m3			
	床付け			27.5	m3			
	埋戻し		小規模土工	15.5	m3			
	土工機械運搬		小規模土工	1	式			
	発生土運搬			2.9	m3			
	発生土処分			2.9	m3			
	基礎下 砕石地業		再生クラッシャーラン	2.4	m3			
	土間下 砕石地業		再生クラッシャーラン	6.0	m3			
	捨てコン コンクリート		Fc18 SL15	0.6	m3			
	基礎 コンクリート		Fc21+3 SL15	3.2	m3			
	土間 コンクリート		Fc21+3 SL15	1.7	m3			
	コンクリート打設手間		人力打設 捨てコン	0.6	m3			
	コンクリート打設手間		人力打設 基礎	3.2	m3			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	コンクリート打設手間		人力打設 土間	1.7	m3			
	打放し面補修			13.7	m <sup>2</sup>			
	普通型枠			16.1	m <sup>2</sup>			
	打放し型枠			13.7	m <sup>2</sup>			
	型枠運搬費			29.8	m <sup>2</sup>			
	型枠廃材処分費			9.9	m <sup>2</sup>			
	鉄筋		D10 SD295A	202	kg			
	鉄筋		D13 SD295A	65.0	kg			
	鉄筋加工組立費		スクラップ <sup>°</sup> 控除	257	kg			
	鉄筋運搬費		4t車	257	kg			
	スクラップ控除		H2	-7.2	kg			
	土間小口 接着系アンカー		D10 横向打	13	本			
	床コンクリート直均し仕上げ		金ごて	6.9	m <sup>2</sup>			
	スロープ <sup>°</sup> 床コンクリート刷毛引き仕上げ			7.2	m <sup>2</sup>			



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
2)	その他工事							
	アルミ製テラス屋根		W1,780×D2,290×H2,500	1	か所			
			屋根材 熱線遮断FRP板 柱 75角					
	プロパン置場 コンクリート基礎		W1,000×D675×H150	1	か所			
			鉄筋D10@200 S 砕石 t100共					
	既設花壇ブロック再設置		既設ブロックを再利用	8.9	m			
	小計							







工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(内部)							
	床ビニルタイル撤去(Pタイル)		アスベスト含有 t=2.0 集積共	21.5	m2			
	床ビニルシート撤去		t=2.0 集積共	934	m2			
	階段ビニルシート撤去		t=2.0 集積共	90.4	m2			
	床モザイクパーケット撤去		集積共	550	m2			
	床モルタル撤去		ビニル床シート下 集積共	312	m2			
	床モルタル撤去		モザイクパーケット下 集積共	549	m2			
	1階便所 土間下碎石撤去		t300 集積共	4.8	m3			
	1階便所 土間コン撤去		鉄筋切断共コンクリートブレーカ t200 タイル共 集積共	3.2	m3			
	1・2・3階便所 壁コンクリートブロック撤去		コンクリートブレーカ タイル共 集積共	9.6	m3			
	1・2・3階便所 床カッター入れ		コンクリート面	58.5	m			
	1・2・3階便所 壁カッター入れ		コンクリート面	48.6	m			



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	1階準備室・まなびの教室 土間コン撤去		鉄筋切断共コンクリートブレーカ t200 モルタル共 集積共	1.5	m3			
	1階準備室・まなびの教室 床カッター入れ		コンクリート面	14.9	m			
	1階準備室・まなびの教室 土間下碎石撤去		t300 集積共	2.3	m3			
	2階図書室・書庫 スラブコンクリート撤去		鉄筋切断共コンクリートブレーカ t120 モルタル共 集積共	0.8	m3			
	2階図書室・書庫 床カッター入れ		コンクリート面	36.4	m			
	渡り廊下 壁コンクリート撤去		鉄筋切断共 コンクリートブレーカ 集積共	3.8	m3			
	渡り廊下 壁カッター入れ		コンクリート面	96.6	m			
	2階購買室 壁コンクリート撤去		鉄筋切断共コンクリートブレーカ 集積共	3.3	m3			
	2階購買室 壁カッター入れ		コンクリート面	22.1	m			
	階段室 ノンスリップ撤去		ステンレス製 W35 集積共	179	m			
	木製幅木撤去		H=100 集積共	41.2	m			
	2階相談室 壁モルタル撤去			1.3	m2			
	2階相談室 壁カッター入れ		モルタル面	13.6	m			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	階段室 壁付き手摺り笠木撤去		タモ集成材 35φ 集積共 既存ブラケットは残す	82.3	m			
	木造天井下地撤去		集積共	1,398	m2			
	旧便所1・2階 軽量鉄骨天井下地撤去		集積共	28.9	m2			
	天井木質系穴あき吸音板撤去		集積共	643	m2			
	天井木質系長尺ボード撤去		集積共	633	m2			
	天井化粧石膏ボード撤去		集積共	28.9	m2			
	天井ベニヤ撤去		集積共	128	m2			
	床EXPJ金物撤去		集積共	8.4	m			
	壁EXPJ金物撤去		集積共	17.2	m			
	天井EXPJ金物撤去		集積共	8.4	m			
	便所ブース撤去		テラゾーブロック t40 集積共	57.3	m2			
	便所 棚板撤去		テラゾーブロック 190×40 集積共	20.6	m			
	木製パーティション撤去		ガラス共集積共	144	m2			
	A通 窓下面台TB撤去 180×40		コンクリートアゴ140×100共 カッター入れ 集積共	119	m			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(1階家具・黒板類)		集積共					
	<理科室準備室>							
	実験台	木製		1	か所			
	収納棚撤去	木製	7660×2790 D420	1	か所			
	掃除入れ撤去	木製	1050×1880 D420	1	か所			
	黒板撤去	木製	3680×1280 D40	3	か所			
	窓下収納戸棚・流し台撤去	木製	W1850×D500	1	か所			
	<CR・まなび・多目的> 各階共通							
	掃除用具入れ撤去		850×1840 D360	8	か所			
	ロッカー撤去		4325×1000 D370	8	か所			
	間仕切り掲示板		6台	1	式			
	黒板撤去	木製	3680×1280 D40	8	か所			
	<なかよし>							
	黒板撤去	木製	3725×1290 D40	1	か所			
	黒板撤去	木製	1920×990 D40	1	か所			
	収納棚撤去	木製	820×1830 D370	1	か所			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	ロッカー撤去		4325×1000 D370	1	か所			
	<1階廊下等>							
	たんけんちず	木製	1850×1900 D45	1	か所			
	掲示板	木製	1835×455 D55	4	か所			
	就将ニース	木製	1830×2750 D22	1	か所			
	安全マップ	木製	695×990 D10	1	か所			
	子ども緊急通報	木製	900×2290 D40	1	か所			
	下駄箱	木製	3680×1285 D290	8	か所			
	階段下倉庫棚	木製	1500×1000 D430	1	か所			
	階段下倉庫棚	木製	1500×1000 D900	1	か所			
	<2階廊下等>							
	掲示板	木製	1820×920 D25	1	か所			
	各階表示	木製		6	か所			
	社会科資料館	木製	1700×460 D25	1	か所			
	掲示板	木製	1800×900 D20	1	か所			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	<図書室>							
	カウンター	木製	3550・1660×715 D465	1	か所			
	掲示板	木製	1700×900 D40	5	か所			
	書庫	木製	8000×1900 D230	1	か所			
	書庫	木製	2800×1615 D490	1	か所			
	書庫	木製	6080×1850 D400	1	か所			
	書庫	木製	2570×1850 D400	1	か所			
	黒板撤去	木製	1900×900 D40	1	か所			
	<3階パソコン室>							
	棚撤去	木製	2580×1815 D360	1	か所			
	棚撤去	木製	810×1820 D360	1	か所			
	棚撤去	木製	8000×520 D360	1	か所			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	<男子便所>							
	パーティション撤去			33.0	m			
	<廊下>							
	便所前 手洗い撤去		ステンレス製 W1510×D500	3	か所			
	C通 手洗い撤去		W2500×D470	6	か所			
	小計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	(アルミ製建具)							
			枠、障子、ガラス共 集積共					
	AW1撤去		W2,360×H1,980	126	m2			
	AW2撤去		W2,360×H1,780	101	m2			
	AW3撤去		W2,350×H1,780	25.1	m2			
	AW4撤去		W3,360×H1,780	12.0	m2			
	AW5撤去		W2,360×H1,980	14.0	m2			
	AW6撤去		W3,360×H1,280	12.9	m2			
	AW7撤去		W3,360×H2,260	7.6	m2			
	AW8撤去		W3,360×H3,540	11.9	m2			
	AW9撤去		W3,560×H1,780	12.7	m2			
	AW10撤去		W1,900×H700	2.7	m2			
	AW11撤去		W2,360×H1,980	74.8	m2			
	AW12撤去		W3,360×H1,980	20.0	m2			
	渡り廊下1階 AW13撤去		W1,700×H810	11.0	m2			
	渡り廊下2・3階 AW14撤去		W1,700×H1,290	35.1	m2			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	渡り廊下2・3階 AW15撤去		W3,470×H1,290	13.4	m2			
	AW16撤去		W1,700×H1,290	2.2	m2			
	AD1撤去		W3,360×H2,730	18.3	m2			
	AD2撤去		W1,600×H1,930	6.2	m2			
	AD3撤去		W1,800×H2,000	3.6	m2			
	AD4撤去		W3,360×H1,780	6.0	m2			
	AD5撤去		W600×H900	0.5	m2			
	(スチール製シャッター)							
	SS1撤去		シャッターボックス共 W2,000×H2,800	3	か所			
	(木製建具)							
			建具枠、ガラス共					
	WD1撤去		W800×H1,800	8.6	m2			
	WD2撤去		W450×H1,000	1.4	m2			
	WD3撤去		W800×H1,800	1.4	m2			
	WD4撤去		W800×H1,800	4.3	m2			





工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
2.	外構							
	樹木撤去		H7.0m 4本 H11.0m 11本	1	式			
	樹木枝切り		H1.0m～6.0m 計6本	1	式			
	花壇 縁石撤去			16.4	m			
	床カッター入れ		コンクリート面	6.5	m			

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
	コンクリート類 集積、積込み		機械	136	m3			
	内装材 積込み		機械	118	m3			
	発生材運搬費		コンクリート類	45.6	m3			
	発生材運搬費		ガラス 陶磁器類	4.8	m3			
	発生材運搬費		木屑類	22.4	m3			
	発生材運搬費		樹木	44.0	m3			
	発生材運搬費		ボード類	11.5	m3			
	発生材運搬費		がれき類	85.9	m3			
	発生材運搬費		廃プラ類	4.1	m3			
	発生材運搬費		アスベスト含有材	0.01	m3			
	発生材運搬費		金属類(鉄くず)	1.1	m3			
	発生材運搬費		金属類(アルミくず)	34.7	m3			
	発生材運搬費		石膏ボード	0.3	m3			
	計							





工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1.	解体発生材処分費							
	取り壊し発生材処分		コンクリート類	114	t			
	取り壊し発生材処分		ガラス 陶磁器類	7.7	t			
	取り壊し発生材処分		木屑類	11.2	t			
	取り壊し発生材処分		木屑類(樹木)	24.2	t			
	取り壊し発生材処分		ボード類	9.2	t			
	取り壊し発生材処分		がれき類	127	t			
	取り壊し発生材処分		廃プラ類	4.1	m3			
	取り壊し発生材処分		アスベスト含有材	0.01	m3			
	取り壊し発生材処分		金属類(鉄)H3	-2.3	t			
	取り壊し発生材処分		金属類(アルミ)込みガラ	-5.0	t			
	取り壊し発生材処分		石膏ボード	0.3	m3			
	計							



工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
d)	なかよし学級							
d)-1	一般工事							
1.	直接仮設工事			1	式			
2.	地業工事			1	式			
3.	鉄筋工事			1	式			
4.	コンクリート工事			1	式			
5.	防水工事			1	式			
6.	タイル工事			1	式			
7.	木工事			1	式			
8.	金属工事			1	式			
9.	左官工事			1	式			
10.	建具工事			1	式			
11.	塗装工事			1	式			
12.	内装工事			1	式			
13.	家具工事			1	式			
14.	ユニット及びその他工事			1	式			









工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
3.	鉄筋工事							
	鉄筋		SD295A D10	0.70	t			
	鉄筋加工組立費			0.67	t			
	鉄筋運搬費		4t	0.67	t			
	スクラップ控除		H2	-0.02	t			
	差筋アンカー		D10 L500 横向打	224	本			
	計							







工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
7.	木工事		材工共					
	(内部)							
	壁胴縁		米つが 横45×24 縦45×40 @450 木れんが共	50.1	m2			
	ライニングメラミン化粧板下 壁下地ベニヤ		t=12	3.8	m2			
	畳スペース 床見切り		W90×H60	6.7	m			
	幅木		桧 H100 厚24	16.0	m			
	腰壁		杉板 厚12 本実 上小節	16.1	m2			
	柱出隅見切縁(縦)		桧 55×55	16.0	m			
	腰壁 見切縁(横)		杉 H60 厚24	13.2	m			
	腰壁 見切縁(縦)		杉 45×30	1.6	m			
	掲示板廻り 壁見切縁(横)・(縦)		W25	6.1	m			
	AW4・AD1 額縁		桧 65×25	70.0	m			
	カーテンボックス		W170×H325 L型	19.4	m			
	下り天井 見切縁		60×24	4.5	m			
	計							



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
8.	金属工事							
	(内部)							
	くつずり		ステンレス製 幅40 厚2.0	3.3	m			
	天井点検口		450角アルミ製 内外共額縁	3	か所			
	軽量鉄骨壁下地		スタット <sup>65</sup> 下地張有 @450	33.4	m <sup>2</sup>			
	ライニング 軽量鉄骨壁下地		スタット <sup>100</sup> 下地張有 @450	3.8	m <sup>2</sup>			
	軽量鉄骨壁開口補強		900×2,000程度	2	か所			
	軽量鉄骨天井下地		下地張無 @225 インサート共	6.6	m <sup>2</sup>			
	軽量鉄骨天井下地		下地張有 @360 インサート共	105	m <sup>2</sup>			
	軽量鉄骨天井開口部補強		天井点検口 450角	3	か所			
	軽量鉄骨天井開口部補強		機械設備用 260角	3	か所			
	軽量鉄骨天井開口部補強		機械設備用 900角	2	か所			
	計							

工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
9.	左官工事							
	(外部)							
	建具周囲防水モルタル充填			70.8	m			
	(内部)							
	床モルタル塗り		木ごて 100角タイル下地	5.3	m <sup>2</sup>			
	床モルタル塗り		金ごて ビニル系床材下地	115	m <sup>2</sup>			
	床モルタル塗り		金ごて 畳下 直均し仕上げ	10.1	m <sup>2</sup>			
	計							



工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1)	アルミ製建具							
	AW-4		W2,350×H1,980	4	か所			
	AW-4A		W2,350×H1,980	1	か所			
	AW-4B		W2,350×H1,980	1	か所			
	AW-4D		W2,350×H1,980	1	か所			
	AD-5		W2,350×H2,750	1	か所			
	取付調整費			1	式			
	運搬費			1	式			
	設計費			1	式			
	諸経費			1	式			
	小計							







工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
5)	ガラス							
	Low-E複層ガラス		2.00㎡以下 強化ガラス t4 + A6 + 強化ガラス t4	30.1	m2			
	AD5 Low-E複層ガラス		4.00㎡以下 強化ガラス t4 + A6 + 強化ガラス t4	2.5	m2			
	強化透明ガラス		t4 2.00㎡以下	1.8	m2			
	LSD2・3 強化型板ガラス		t4 2.00㎡以下	0.1	m2			
	アルミパネル		断熱仕様アルミ t2+ 難燃性ペーパーコア t12+アルミ t2	2.7	m2			
	ガラス押えシーリング			310	m			
	計							





工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
12.	内装工事							
	(内部)							
	床ビニル床シート FS		厚2.5 耐水型接着剤 木目	109	m2			
	トイレ 床ビニル床シート FS		厚2.5 マーブル 耐水型接着剤	6.2	m2			
	スタイロ畳		820角 t55	15	枚			
	ビニル幅木		H100	12.2	m			
	壁石膏ボード(GB-R)		厚12.5 継目処理	48.2	m2			
	壁石膏ボード(GB-R)		厚12.5 下地張り	15.8	m2			
	壁石膏ボード(GB-R)		厚9.5 突付け 下張りGB-R 厚12.5共	22.0	m2			
	壁普通硬質石膏ボード(GB-R-H)		厚9.5 下張りGB-R-H 厚12.5共	1.6	m2			
	トイレ 壁グラスウール充填		厚50 24kg/m3	20.5	m2			
	壁メラミン化粧板		厚3.0 目地シール共	43.3	m2			
	キッチン背面 壁化粧パネル			0.2	m2			
	壁掲示用ビニルクロス			11.7	m2			
	天井ロックウール吸音板(DR)		厚9.0 フラット 下張 GB-R 厚9.5共	105	m2			
	天井化粧石膏ボード(GB-D)		厚9.5 トラバーチン 突付け	6.6	m2			

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
	天井廻縁		塩化ビニル製	66.8	m			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
13.	家具工事							
	(内部)							
	F-34A 下足箱		W2,700+1,000×D350×H1,360	1	か所			
	F-34B 下足箱		W360×D350×H1,360	1	か所			
	F-35 水飲み・手洗い		W1,500×D605×H700	1	か所			
	F-36 窓下収納戸棚		W760×D500×H2,000	1	か所			
	F-37 キャビネット		W1,280×D500×H1,900	1	か所			
	F-38 ロッカー		W2,430×D400×H1,000	3	か所			
	F-39 本棚		W1,450×D400×H1,300	1	か所			
	F-40 本棚		W5,900×D400×H900	1	か所			
	多目的トイレポストフォーム		面台 D120	1.6	m			
	多目的トイレポストフォーム		面台 D150	1.3	m			
	多目的トイレポストフォーム		面台 D350	0.9	m			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
14.	ユニット及びその他工事							
	(内部)							
	ミニキッチン		L1,650	1	か所			
	SMW-1 超薄型白板		W3,900×H3,000	1	か所			
	アルミUシルエット枠 平面白板		W2,115×H900 暗線ピクチャーレール	1	か所			
	室名札 木製サインプレート(平付けタイプ)		キョーワナスタ	2	か所			
	かばん掛け		W2,250×H100 掛け金具 14か所	1	か所			
	かばん掛け		W2,600×H100 掛け金具 16か所	1	か所			
	合羽掛け		W1,910×H100 掛け金具 12か所	1	か所			
	合羽掛け		W2,270×H100 掛け金具 14か所	1	か所			





工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
1	撤去工事							
	(外部)							
	AW1 アルミ製建具撤去		W2360×H1980 4.67 m <sup>2</sup>	37.4	m2			
	建具周囲はつり		RC 15cm	69.4	m			
	(内部)							
	土間コンクリート撤去		コンクリートブレーカー 鉄筋切断共 集積共	25.8	m3			
	土間下割栗石撤去			33.9	m3			
	床ビニル床シート撤去		t=2.0 集積共	111	m2			
	床モルタル撤去		t=28 集積共	111	m2			
	天井下地撤去		木造 集積共	111	m2			
	天井木質系穴あき吸音板撤去		t=** 集積共	111	m2			
	WD4 木製片開き戸撤去		W800×H1,800 1.44 m <sup>2</sup> 枠共・集積共	1.4	m2			
	木製パーティション撤去		W1,930×H2,600 5.02 m <sup>2</sup> 枠共・集積共	5.0	m2			
	収納棚撤去		W8,080×D580×H2,700	1	か所			





工種	名 称	品 種	形 状 寸 法	数 量	単 位	単 価	小 計	摘 要
2	発生材積込み・運搬費							
	コンクリート類集積・積込み		機械	113	m3			
	内装材積込み		機械	5.2	m3			
	発生材運搬費		コンクリート類	59.7	m3			
	発生材運搬費		がれき類	53.5	m3			
	発生材運搬費		木くず	1.4	m3			
	発生材運搬費		ボード類	1.0	m3			
	発生材運搬費		廃プラスチック類	0.2	m3			
	発生材運搬費		金属くず(アルミくず)	2.6	m3			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
d)-3	発生材処分費							
	発生材処分費		コンクリート類	109	t			
	発生材処分費		がれき類	79.2	t			
	発生材処分費		木くず	0.7	t			
	発生材処分費		ボード類	1.0	t			
	発生材処分費		廃プラスチック類	0.2	m3			
	発生材処分費		金属くず(アルミくず)	-0.03	t			
	計							

工種	名称	品種	形状寸法	数量	単位	単価	小計	摘要
B-1	共通仮設費積上分							
	仮囲い	210日	仮囲塗装鋼板 t1.2 H=2,000 単管組	42.3	m			
	仮囲い	210日	プラスチックフェンス W1,000×H1,200	14.7	m			
	A型バリケード		L=4,000全損	38.0	m			
	レッカー損料			4	日			
	ホルムアルデヒド他 VOC濃度測定費		パッシブ法 12検体	1	式			
	あと施工アンカー引張試験費			1	式			
	ノッチタンク		30日 3台 設置・運搬・撤去	1	式			
	天井インサート引張試験			6	セット			
	PH試験			6	回			
	仮設鉄板敷	210日		600	m <sup>2</sup>			
	整地		ふるい真砂 t50	600	m <sup>2</sup>			
	計							



## 1 下請関係の合理化について

- (1) この契約に係る工事の的確な施工を確保するため、下請契約を締結しようとする場合は「建設産業における生産システム合理化指針」及び「鳥取県建設工事における下請契約等適性化指針」の趣旨に則り、優良な専門工事業者の選定、合理的な下請契約の締結、代金支払等の適正な履行、適正な施工体制の確立、下請における雇用管理等の指導等を行い同指針の遵守に努めること。
- (2) 中小建設業者に対する取引条件の適正化及び資金繰りの安定化等に資するため、元請業者は下請業者に対して、発注者から受取った前払金の下請業者への支払、下請代金における現金比率の改善、手形期間の短縮等、下請代金支払の適正化について配慮すること。
- (3) 請負者は、下請契約を締結した場合は、施工体制台帳及び施工体系図を発注者に速やかに提出しなければならない。また、当該施工体制台帳及び施工体系図に変更があったときは、変更が生じた日から 20 日以内（完成時においては、完成通知書の提出時）に変更後の書類を提出しなければならない。
- (4) 工事の一部を第三者に請け負わせる場合、又は工事に伴う交通誘導等の業務を第三者に委託する場合には、市内及び県内業者（以下「市内業者等」という。）との契約に努めること（優先順位は市内、県内の順位とする）。ただし、技術的に施工又は対応できる市内業者等がない工事等を請け負わせ又は業務を委託する場合、あるいは市内業者等で施工できても工程的に間に合わない等、特段の理由がある場合は、この限りでない。
- (5) 共同企業体が工事を請け負う場合、構成員による下請けは行わないこと。

## 2 建設資材等について

- (1) 工事に使用する資材については適法に生産されたものとする。
- (2) この契約に係る建設資材納入業者との契約に当たっては、当該業者の利益を不当に害しないよう公正な取引を確保するよう努めること。
- (3) 工事に使用する資材については、鳥取県が定める「県土整備部リサイクル製品使用基準」に基づき、リサイクル製品を積極的に活用すること。
- (4) リサイクル製品以外の工事に要する資材の使用順位は、次のとおりとする。
  - ① 市内産の資材がある場合は、市内産の資材の使用に努めること。ない場合は、県内産について同様の取り扱いとする。
  - ② 県外産の資材を使用する場合は、市内に本社又は営業所、支店等を有する販売業者（以下「市内販売業者」という。）から購入した資材の使用に努めること。市内販売業者がないときは、県内販売業者について同様の取り扱いとする。ただし、当該資材について市内販売業者又は県内販売業者がない場合は、この限りでない。
- (5) 工事に使用する資材については、極力有害性 V O C（揮発性有機化学物質）発生量の少ないものとするよう努めること。

## 3 工事の安全確保について

- (1) この契約に係る工事の施工に当たっては、労働安全衛生法、労働安全衛生規則等を遵守し、労働災害の防止に努め、また工事中の交通事故防止について、特に留意すること。
- (2) 労働安全衛生法第 59 条、第 60 条の 2 に定める安全衛生教育を実施するほか、工事着手後、作業員全員の参加により、月当たり半日以上の時間を割り当てて、定期的に安全に関する研修・訓練等を実施するものとし、施工計画書に実施項目について記載するものとする。

(3) この契約に係る工事の施工中に事故が発生した場合は、事故報告書（米子市建築工事等事故関係事務処理マニュアルに定める様式）を提出すると共に、建設工事事故データベースの「事故報告書」についても速やかに提出するものとする。

#### 4 建設機械の使用について

- (1) 施工現場及びその周辺の環境改善を図るため、低騒音型・低振動型の建設機械を使用するよう努めること。
- (2) 施工現場の快適性を高めるため、排出ガス対策型建設機械の使用に努めること。

#### 5 団体加入車の使用促進について

「土砂等を運搬する大型自動車による交通事故の防止等に関する特別措置法」（昭和42年法律第131号）の目的に鑑み、同法第12条に規定する団体の設立状況を踏まえ、同団体への加入車の使用を促進するよう努めること。

#### 6 ダンプトラック等、による運搬について

- (1) 積載重量制限を超えて工事用資機材等を積み込まず、また積み込ませないようにすること。
- (2) さし柵装着車、不表示車等による違法運行は行わず、また行わせないようにすること。
- (3) 過積載車両、さし柵装着車、不表示車等から工事用資機材等の引渡しを受ける等、過積載を助長することのないようにすること。
- (4) 取引関係のあるダンプカー事業者が過積載を行い、又はさし柵装着車、不表示車等による違法運行を行っている場合は、早急に不正状態を解消する措置を講ずること。
- (5) 建設副産物の処理及び工事用資機材等の搬入・搬出等に当って、下請事業者及び工事用資機材等納入業者の利益を不当に害することのないようにすること。
- (6) 過積載を行っている資材納入業者から資材を購入しないこと。
- (7) 産業廃棄物の運搬車については、車体の外側に、環境省令で定めるところにより、産業廃棄物の収集又は運搬の用に供する運搬車である旨その他の事項を見やすいように表示し、かつ、当該運搬車に環境省令で定める書面を備え付けること。また、産業廃棄物処理業者に委託して産業廃棄物を運搬する場合、この表示、備え付けを行わせること。
- (8) 以上のことにつき、元請建設業者は下請建設業者を十分指導すること。

#### 7 不正軽油使用の禁止について

工事現場で使用し、又は使用させる車両（資機材等の搬出入車両を含む）並びに建設機械等の燃料として、地方税法（昭和25年法律第226号）に違反する軽油等を使用しないこと。

#### 8 建設業退職金共済制度への加入等

- (1) 建設業者は、建設業退職金共済制度（以下「建退共」という。）に加入すると共に、その建退共の対象となる労働者について証紙を購入し、当該労働者の共済手帳に証紙を貼付すること。ただし、下請けを含むすべての労働者が、中小企業退職金共済制度、清酒製造業退職金共済制度、林業退職金制度のいずれかに既に加入済みで、建退共に加入することができないと認められる場合は、この限りでない。
- (2) 建設業者が下請契約を締結する際は、下請業者に対してこの制度の趣旨を説明し、原則として証紙を下請の延労働者数に応じて現物交付することにより、下請業者の建退共

加入並びに証紙の貼付を促進すること。なお、現物を交付することができない場合は、掛金相当額を下請代金中に算入することとし、契約書等に明記すること。

- (3) 請負業者は、工事現場に「建設業退職金共済制度適用事業主工事現場」の標識を掲示すること。
- (4) 請負業者は、建退共の発注者用の掛金収納書を原則として契約締結後 1 ヶ月以内に提出しなければならない。

## 9 建設業法の遵守について

- (1) 建設業法（昭和 24 年法律第 100 号）に違反する一括下請負その他不適切な形態の下請契約を締結しないこと。
- (2) 建設業法第 26 条の規定により、請負業者が工事現場ごとに設置しなければならない専任の主任技術者または専任の監理技術者については、適切な資格、技術力を有する者（工事現場に常駐して専らその職務に従事するもので、請負業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にある者に限る。）を配置すること。
- (3) 請負業者が工事現場ごとに置かなければならない専任の監理技術者は、1 級施工管理技士等の国家資格者等で監理技術者資格者証の交付を受けている者を配置すること。この場合において、発注者から請求があったときは監理技術者資格者証を提示すること。
- (4) 建設業法第 40 条の規定により、請負業者は建設現場ごとに「建設業の許可票」を掲示すること。
- (5) 上記のほか、建設業法等に抵触する行為は行わないこと。

## 10 労働基準法等の遵守

この契約に係る工事の施工に当たっては、労働基準法等の趣旨に則り法定労働時間週 40 時間を遵守すること。

## 11 建設業からの暴力団排除の徹底について

- (1) 鳥取県暴力団排除条例（平成 23 年 3 月鳥取県条例第 3 号）に基づき、暴力団、暴力団員又はこれらの利益につながる活動やこれらと密接な関係を有するなどの行為を行わないこと。
- (2) 工事の施工に際し、暴力団等の構成員又はこれに準ずる者から不当な要求や妨害（以下「不当介入」という。）を受けた場合は、監督員に速やかにその旨を報告するとともに、警察に届出を行い、捜査上必要な協力を行うこと。
- (3) この場合において、工程等を変更せざるを得なくなったときは、速やかに監督員に協議すること。

## 12 産業廃棄物の処理に係る税について

この契約に係る工事で発生する建設廃棄物のうち、鳥取県、岡山県、広島県等の産業廃棄物の処理に係る税条例を施行している自治体内に搬入する建設廃棄物については、産業廃棄物の処理に係る税が課税される場合があるので適切に処理すること。

## 13 現場代理人、追加技術者、主任技術者及び監理技術者の雇用関係について

- (1) 工事現場に配置する技術者等（技術者等とは、現場代理人、追加技術者、主任技術者、監理技術者及び技能士をいう。）は、所属建設業者と直接的かつ恒常的な雇用関係にあるものでなければならない。



- (2) 直接的雇用とは、技術者等とその所属建設業者との間に第三者の介入する余地のない雇用に関する一定の権利義務関係（賃金、労働時間、雇用及び権利構成）が存在することをいい、恒常的な雇用関係とは一定の期間（3か月以上）にわたり当該建設業者に勤務し、日々一定時間以上職務に従事することが担保されていることに加え、技術者等と所属建設業者が双方の持つ技術力を熟知し、建設業者が責任を持って技術者等を工事現場に配置できるとともに技術者等が建設業者の有する技術力を、十分かつ円滑に活用して工事の監理等の業務を行うことができることをいう。

#### 14 労働者の福祉向上について

- (1) 建設労働者の適切な賃金水準の確保、社会保険等（雇用保険、健康保険及び厚生年金保険）への加入など、労働者の福祉向上に努めること。なお、健康保険等の適用を受けない建設労働者に対しても、国民健康保険等に参加するよう指導に努めること。
- (2) 下請契約の締結に際しては、下請業者へ法定福利費を内訳明示した見積書（標準見積書という。）の提示を求め、提示された場合にはこれを尊重するとともに、社会保険等の法定福利費などの必要経費を適切に考慮するように努めること。

#### 15 消費税及び地方消費税の適正転嫁等について

下請契約及び資材購入等において、消費税の円滑かつ適正な転嫁の確保のための消費税の転嫁を阻害する行為の是正等に関する特別措置法（平成25年法律第41号）で禁止された転嫁拒否等行為を行わないなど、適切な対応を行うこと。

#### 16 契約方式について

本工事は総価契約方式を採用しており、設計図書に示された条件などに変更がある場合は契約を変更することができる。契約変更を行う場合には、変更設計額に当初の契約の請負比率を乗じ、変更請負代金額を算出する。

#### 17 その他

- (1) 工事施工管理資料等については簡略化名称を使用できることとする。ただし、略称については、発注者と協議の上重複しないよう注意し、また、わかりやすく簡単なものとする。
- (2) この工事の受注者が、同一敷地内において工期が重複または継続する工事も受注している場合は、共通費（共通仮設費、現場管理費、一般管理費等）を調整したもので変更契約する。
- (3) コンクリート構造物については、「コンクリート構造物ひびわれ抑制対策指針」に基づき施工するものとする。
- (4) 建設副産物のリサイクル、熱帯木材型枠の削減等、環境対策について積極的に取り組むこと。
- (5) 特定フロンの使用の削減に努めること。
- (6) 労務費については、法定労働時間週40時間を考慮したものとしている。
- (7) 請負業者が本工事の一部について下請契約を締結する場合には、請負業者は、当該下請工事の受注者（当該下請工事の一部に係る二次以降の下請負人を含む。）においても同様の義務を負う旨を定めなければならない。

特記事項 [施工条件明示事項]

※ 番号、・に□印のあるものについて適用する。

明示項目	明示事項	条件
1 工 程	1. 他工事との調整  2. 施工時期、施工時間及び施工方法の制限  3. 関係機関等との協議  4. 工事の指定部分  5. 地下埋設物等の調査  地下埋設物の移設が予定されている場合。	工事名 <u>就将小学校昇降口棟増築建築主体工事</u> <u>就将小学校教室棟大規模改修ほか機械設備工事</u> <u>就将小学校教室棟大規模改修ほか電気設備工事</u>  上記工事との連絡及び工程の調整を図ること。 制限される工事 <input checked="" type="checkbox"/> 全般 <input checked="" type="checkbox"/> 施工時間は 8:30~18:00 制限の内容 <u>学校運営に支障が起きないように協力すること。</u>  本工事において、関係法令上必要であれば、関係機関と協議を行うこと。  _____ については、 平成 ____ 年 ____ 月 ____ 日までに完成させること。  ・ _____ は事前調査を行い処理すること。 ・ _____ は調査済である。 ・ _____  移設期間 _____
2 用 地	1. 工事用車輛の駐車場	・ 駐車場がないため確保する必要がある。 ・ 敷地内に一部確保できる。 <input checked="" type="checkbox"/> 原則として敷地内で確保するものとするが、不足を生じる場合には、別途確保すること。
3 公 害 対 策	1. 施工方法、機械施設、作業時間等の制限  2. 工事の施工に伴い、第三者に被害を及ぼすことが懸念される場合。	内 容 <u>関係法令を遵守すること。</u>  ・ 近隣家屋等の _____ ・ 事前事後の状況の写真を付して記録し ・ 事後 ( _____ ) 調査を行い、万全を期して施工すること。 <input checked="" type="checkbox"/> 工事概要について住民説明を行うこと。 <input checked="" type="checkbox"/> 近隣住民からテレビ受信障害及び工事に伴う損害が報告された場合、直ちに監督員等に連絡すると共に、市が行う対応等に協力すること。
4 安 全 対 策	1. 交通安全施設等の指定	<input checked="" type="checkbox"/> 一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工すること。 ・ 交通整理の必要日数 _____ 日を見込んでいる。配置人員として、交通誘導員Aを合計 _____ 名 (交代要員[有・無])、交通誘導員Bを合計 _____ 名 (交代要員[有・無])を見込んでいるが、警察等との協議により変更が生じた場合は別途協議すること。 警備業法に規定する警備員を配置する場合においては、交通誘導員A、交通誘導員Bの定義は以下のとおりとする。 交通誘導員Aとは、警備業法第2条第4号に規定する警備員であり、警備員等の検定等に関する規則第1条第4号に規定する交通誘導警備業務に従事する者で、交通誘導警備業務に係る1級検定合格警備員又は2級検定合格警備員をいう。また、交通誘導員Bとは、警備業法第2条第3項に規定する警備業者の警備員で交通誘導員A以外の交通の誘導に従事する者をいう。 なお、自社の従業員で交通整理を行う場合は、警備業法第14条で規定する以外の者とし、安全教育、安全訓練等を十分に行うこと。この場合は交通誘導員Bを配置していることとみなす。
5 工 事 用 道 路	1. 一般道路を搬入路として使用する場合。 <input checked="" type="checkbox"/> (7) 工事用資機材等の搬入経路、使用期間等に制限がある場合。 ・ (イ) 搬入路の使用後及び使用後の処置が必要である場合。  2. 仮道路を設置する場合	<input checked="" type="checkbox"/> 運搬路及び周辺敷地並びに工作物に対し損傷を与えないよう予防措置を講じ、また損傷を与えた場合は、速やかに原形に復すこと。 <input checked="" type="checkbox"/> 制限の内容 <u>工事資機材搬出入車両の通行は午前8時30分以降とし、最徐行すること。</u>  ・ 処置の内容 _____  ・ 幅員 _____ m ・ 延長 _____ m ・ 切込砕石 厚 _____ cm ・ その他 _____ ・ 工事終了後の処置 _____

明示項目	明示事項	条件
<p>6 仮設備</p>	<p>1. 仮囲い等の範囲、構造</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事範囲をバリケード等により明確にすること。</li> <li>・ 敷地周囲に仮囲いを設置し、その施工範囲、仕様等は図示による。</li> <li>・ 山留めは _____ 工法とし、その施工条件は図示による。</li> <li>・ 各工事共通の揚重機械として _____ を設置しその施工条件は図示による。</li> <li>・ 敷地周辺の 図示 部分を鉄板敷きにより養生し、その施工範囲、仕様等は図示による。</li> <li>・ その他労働安全衛生法に基づく仮設備</li> </ul>
<p>7 建設副産物の処理</p>	<p>1. 建設発生土の処理 ・ (ア)他工事等流用  ・ (イ)建設技術センター  ・ (ウ)民間残土受入地  (施設の名称・受入れ費用)  (受入れ時間帯) (受入れ条件)  4. 最終処理等  5. 産業廃棄物処理 6. 産業廃棄物の処理に係る税</p>	<p>建設発生土は _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ 工事現場に運搬（片道運搬距離 _____ km）するものとする。</p> <p>建設発生土は _____ 市・町・村 _____ 地内のセンター事業所に運搬（片道運搬距離 _____ km）するものとする。 なお、処理費として 1 m<sup>3</sup> 当たり _____ 円をセンターに支払うこと。</p> <p>建設発生土は 米子 市・町・村 泉 地内の 小倉興産 に運搬（片道運搬距離 12.8 km）するものとする。なお、処理費として 1 m<sup>3</sup> 当たり 1200 円を小倉興産 に支払うこと。 民間残土受入地へ搬出する土砂の土質は、各事業所が指定している土質性状同等以上とすること。（土質性状、土砂、コーン指数300KN/m<sup>2</sup>以上）</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材は、現場内において分別解体するものとする。なお、その費用を見込んでいる。</p> <p>コンクリート塊、アスファルト塊、建設発生木材等は、再生資源として、下記の再資源化施設への搬出を見込んでいる。これは、他の施設への搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は理由を付して協議を行うこと。 再資源化施設業者と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。 なお、再資源化施設への搬出が完了したときは、書面により報告すること。</p> <p>コンクリート塊 _____ 米子 市・町・村 _____ 夜見町 地内の 大成商事 （運搬距離 7.0 km）、費用 1 t 当たり _____ 800 _____ 円 アスファルト塊 _____ 市・町・村 _____ 地内の _____ （運搬距離 _____ km）、費用 1 t 当たり _____ 円 建設発生木材 _____ 米子 市・町・村 _____ 夜見町 地内の 大成商事 （運搬距離 7.0 km）、費用 1 t 当たり _____ 12000 _____ 円 その他(樹木くず) _____ 米子 市・町・村 _____ 淀江町小波地内の丸福 （運搬距離10.9km）、費用 1 t 当たり _____ 9,090 _____ 円</p> <p>8時～17時（平日） ア 路盤材、土砂、金属片等が混入していないこと。 イ コンクリート塊、アスファルト塊の径は500mm以下であること。 ウ 建設発生木材に関しては、泥等の付着がなく、径40cm以下、長さ6.0m以下であること。 エ 2次公害発生の恐れのある物質（廃油等）を含まないこと。</p> <p>_____ については、 _____ 市・町・村 _____ 地内の産業廃棄物処理場への搬出（片道運搬距離 _____ km）を想定し、その費用として 1 t 当たり _____ 円を見込んでいる。これは、他の施設への搬出を妨げるものではないが、搬出先を変更する場合は協議を行うこと。 産業廃棄物処理業者と書面による委託契約を行うとともに、運搬車両ごとに manifests を発行するものとする。</p> <p>建設工事等から生じる廃棄物の処理については、関係法令を遵守すること。</p> <p>産業廃棄物の処理に係る税に相当する額を、 _____ 206,000 _____ 円見込んでいる。</p>
<p>8 建設副産物の使用</p>	<p>1. 建設発生土の使用 2. 再生資源の使用</p>	<p>_____ 工事から〔当該工事運搬・相手方運搬〕の建設発生土を受入れ、使用箇所： _____ に使用する。</p> <p>ア Co雑割材は、 _____ 工事から運搬し、使用箇所： _____ に使用する。 イ アスファルト・コンクリート切削殻等は、 _____ 工事から運搬し、使用箇所： _____ に使用する。 ウ <input checked="" type="checkbox"/> 再生クラッシャーラン〔規格：Rcc-40〕は、使用箇所： _____ (図示による) に使用する。 ・ 再生コンクリート砂〔規格：RS- _____ 〕は、使用箇所： _____ に使用する。 エ 再生加熱アスファルト混合物〔規格： _____ 〕は、使用箇所： _____ に使用する。 オ その他再生資材〔資材名： _____ 〕〔規格： _____ 〕は、使用箇所： _____ に使用する。</p>

明示項目	明 示 事 項	条 件
9 支 障 物 件	1. 地上、地下等に占用物件等の工事支障物件が存在する場合。	移設・撤去 防護等の方法 _____ _____ _____
10 濁 処 理	1. 排水の工法、排水処理の方法及び排水の放流先等を指定する場合	工法            ノッチタンクによる不純物沈殿処理 処理の方法    各種工種の水洗い等で発生した不純物を沈殿させ上澄みのみを放流する  放流先        敷地内の雨水排水桝
11  そ  の  他	1. 工事実績情報の登録  2. 支給材料及び貸与品がある場合  3. 工所用電力等を指定する場合  4. 景観への配慮  5. そ の 他	<p>工事請負代金額500万円以上の工事について、受注時は工事契約後10日以内に、登録内容の変更（技術者の配置変更、工期の変更）時は変更があった日から10日以内に、完成時は完成後10日以内に工事実績情報として「工事実績データ」を作成し、監督員に確認を受けた後、（一財）日本建設情報総合センターにインターネット等により登録するとともに、同センター発行の「登録内容確認書」を監督員に提出するものとする。</p> <p>品 名 _____ 数 量 _____ 品質、規格又は性能 _____ 引渡場所 _____ 引渡時期 _____</p> <p>内 容 _____</p> <p><input type="checkbox"/> 本工事は、景観法に基づく通知対象行為である。 <input type="checkbox"/> 通知対象行為の場合、施工にあたっては設計図書によるほか、必要に応じて監督員と協議すること。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 工事の施工に際し、住民説明会を開催する予定であるので協力すること。</li> <li>・ 近隣住民等に対し安全及び騒音振動対策を十分に講じること。</li> <li>・ 契約図書の作成は、落札者において行うこと。</li> <li>・ アルミニウム製建具の製造所は、「建築材料・設備機材等品質性能評価事業」の評価名簿に記載されている製造所とすること。</li> <li>・ 当該営繕工事の予定価格は、材料及び労務単価を見直した平成 30 年度営繕工事設計標準単価（平成 31 年 3 月改訂版）により算出しております。</li> <li>・ 試運転に伴う本受電後の電力基本料金及び電気工作物保安管理費は、落札者において負担すること。</li> <li>・ 本工事に於いて適用する標準仕様書などの各基準について、改定により最新版が存在する場合は、監督員と協議を行い施工すること。</li> <li>・ 交通誘導員の単価については、警備業法に規定する警備員を配置するものとして、国土交通省による公共工事設計労務単価に警備会社が必要とする諸経費を含む費用を見込んでいる。なお、直接的及び恒常的な雇用関係にある自社の従業員で対応する場合は監督員と協議を行うこと。（単価は公共工事の積算に用いるものであり、下請契約に係る労務単価や雇用関係による労働者への支払い賃金を拘束するものではない。）</li> </ul> <p>_____</p> <p>_____</p>